

~12月号~仙台 YMCA 幼稚園

仙台 YMCA 幼稚園 2022年11月25日

主 題 「嬉しいクリスマス」

聖書の言葉 「マリアは幼子を布にくるんで飼葉桶の中に寝かせた」

ルカによる福音書-2:7

保育室が飾りで賑やかになり、アドベント礼拝や絵本などをとおして、クリスマスへの期待が高まっている子ども たちです。

4回行うアドベント礼拝をとおして、クリスマスは神の子イエス様のお誕生日だということを知っていきます。 年中・年長組はそのことを保護者の方に劇をとおして伝えるために準備をしていきます。

YMCA 幼稚園の聖誕劇は配役、台本などすべて子どもたちが作り上げていきます。初めは職員が演じた劇を見た 子ども達から「自分たちもやってみたい」という声が出てきます。そこから自分の好きな役を選び、子どもたちか ら出た言葉がセリフになり台本ができあがります。

先日、初めて劇を行う年長児が「全部の役をやってみたい!」と目をキラキラさせて話してくれました。子どもた. ちが主体的に取り組んでいる様子をクリスマス礼拝で保護者の方々に披露できることが今からとても楽しみです。 この聖誕劇への取り組みにより、子どもたちがまずます自分に自信をつけていくことでしょう。

それからクリスマス礼拝に向けてもう一つ大切な学びがあります。クリスマス献金です。世界中には食べ物が届か ない人がいること、小さい子どもも水汲みなどの仕事をしていることなどを学び、困っている人たちの力になりた いという気持ちが芽生えてきます。そこで子どもたちがお家の人に協力してもらってお手伝いをしたらお金をもら うなどして、礼拝までにコツコツと貯めて献金を捧げます。

幼児期に世界に目を向けて、少しでも自分が力になれたらと思えることはとても意味のあることだと思っていま す。

保護者の皆様にはご負担をお掛けしますが、子どもが献金箱を持ち帰ったら是非お家でも話をしてみてください。 毎年小銭が入った献金袋に感動する教師たちです。自分のことだけでなく、誰かの力になれたことでますます子ど も達は自信を持つことができると思います。

クリスマスをとおしてたくさんの学びがあり、子どもたちが成長していくことを楽しみにしています。

(園長 高橋祐子)

12月のねらい

も 組・ケリスマス礼拝を楽しみにする

・あいがとうの気持ちを大切にする

いちご 組・ケリスマスの話を知り、楽しみにする

・相手の気持ちを考えようとする

ひまわり組・ケリスマスの意味を知り、楽しみに過ごす

・周りの人の役に立とうとする

組・ケリスマスの意味を問いの人に伝える ゆり

・周囲への感謝を表現し、伝え合う

行事のお知らせ

2 日(金)全学年(誕生会)

クラス毎に行います。

5日(月)全学年 クリスマス集合写真撮影

集合写真撮影は、クラスごとに下記に記載している役の衣装を着て行います。

お子さんから役を聞き、当日の服装や髪の結び方など以下の表を参考に準備してください。

(毎回違う役を演じている子もいるため、当日の朝に決まっていないお子さんもいるかと思います。服装や髪型はあくまでも目安としてください。)

もも・いちご 組 ⇒ 天使、星、ひつじ

ひ ま わ り 組 ⇒ 天使、ひつじ、羊飼い、星、博士

ゆ り組 ⇒ マリア、ヨセフ、ガブリエル天使、宿屋、天使、ひつじ、羊飼い、星、博士

※ほとんどの役に被り物があります。当日、髪を結ぶ時は低めの位置で結ぶようにしてください。

リアで一番段着で構いません。その上に白いスカーフをつけ、スカートを履きます。

ヨ セ フ 普段着で構いません。その上にベストを着ます。

ひついることでは、白いスモックを着ますので、薄手の服を着せてください。

星 頭には銀色の星をつけます。白いレースの付け襟を肩に付けますので、黒っぽい洋服を 着ると星らしくなります。

羊 飼 い 紺色の布を被り、紺色のスモックを着ますので、薄手の服を着せてください。

博士 肩にマントを掛けますので、フードの付いていない服を着せてください。

宿屋被りの衣装に帯をつけますので、薄手の服を着せてください。

天 使 ガブリエル天使

マ

白い布を被り、白い羽をつけます。白い服を着ると、一層天使らしくなります。

6日(火)ひまかい組 プールフェスティバル

【時 間】 9時40分~10時40分(年中) 60分間

※2 学期最後のプールです。フェスティバルはゲーム中心の内容を予定しています。

9日(金)全学年 午前保育

クリスマス礼拝準備のため、午前保育となります。

10日 (土) ひまわり・ゆり組 クリスマス礼拝

時 間 ひまわり 10時~12時

ゆ り 13時30分~15時30分

場 所 4階ホール

登園時間 ひまわり組は、8時45分~9時

ゆ り組は、12時30分~12時45分です。

※通常保育日と登園時間が異なりますのでお気を付けください。

持ち物 水筒、絵本袋、献金袋

※各ご家庭2名までご参加いただけます。受付で体温を記入していただきますので、朝の体温を測ってからご参加ください。

※預かり保育は実施しますが、職員も礼拝に参加しますので、可能な方はお休みのご協力をお願いします。

12 日(月) もも・いちご組 クリスマス礼拝 (※ひまわり・ゆり組は休園)

時 間 10時~12時

場 所 4階ホール

登園時間 8時45分~9時

持ち物 水筒、絵本袋

- ※各ご家庭2名までご参加いただけます。受付で体温を記入していただきますので、朝の体温を測ってからご参加ください。
- ※<u>もも・いちご組</u>は礼拝終了後、保護者の方と降園になります。預かり保育を利用する必要がある方はアプリ入力のうえ、職員にお知らせください。また、預かり保育を利用しない場合はアプリからキャンセルをしてください。
- ※ひまわり・ゆりぐみの預かり保育は実施しますが、可能な方は、お休みのご協力をお願いします。
- ※クリスマス礼拝の詳細については、後日『クリスマスのおたより』』でお知らせします。

15日(木 いちご・ひまわり・ゆり組 PTA 主催すずめ踊り

時 間 ひまわり 9時30分~10時

いちご 10時05分~10時35分

ゆ り 10時40分~11時15分

場所 4階ホール

※保護者の見学・参加も可能です。出欠はとりませんので、直接いらしてください。

16日(金)全学年 わくわく保育

3つの縦割りクラスに分かれて過ごします。各学年で朝の集まりをしてからわくわく保育のクラスに移動 し、異年齢で過ごします。

※13:30~14:00の間のお迎えは、門扉に掲示しているわくわく保育名簿を確認し、わくわく保育の クラスにお越しください。

19 日 (月) いちご・ひまわり・ゆり組 アビさんとあそぼう

20 日(火)全学年 終業礼拝(午前保育)

2学期最後の礼拝を行います。遅れずに登園してください。

21日(水)冬休み開始

28日(水)年内預かり保育最終日

お布団などの用品をお持ち帰りいただくようお願いいたします。 ※年明けは1月4日(水)より預かり保育を行います。

~1月の予定~

1月10日(火) 全学年 始業礼拝 午前保育

お知らせ

歯科検診結果について

6月に実施した歯科検診をもとに、仙台市より、園・家庭で意識して取り組みたいことについてお知らせがありました。虫歯・要観察歯(虫歯になり得る可能性のあるもの)があるお子さんが仙台市の他園に比べ、多いという結果でした。家庭で磨き残しがないかの確認や、おやつの内容についても改めて考えていただきたいと思います。また、かかりつけ医をもち、定期的な歯科検診も非常に有効だそうです。

園でも、歯磨きの大切さについて子どもたちと話していき、意識できるようにしていきます。

親子もちつき内容変更について

1月14日(土)に実施予定の『親子もちつき』ですが、感染症拡大防止のため、内容を変更させていただきます。同日に、学年毎に園内でコーナー遊びを楽しむ『わくわくファミリーようちえん』を行う予定です。 詳しい内容については後日発行する『冬休みのために』にてお知らせしますので、よろしくお願いします。

仙台 YMCA クリスマスについて

仙台 YMCA クリスマスのご案内をファイルに入れています。 興味のある方は QR コードを読み取って申し込みをするか、 本館受付でチケットを販売していますので、 購入の上ご参加ください。

ベルマーク委員より

ベルマークの回収や集計作業にご参加いただきまして、ありがとうございました。 皆さんのご協力により、9000 点集まりました。今年度はボールを購入して子どもたちにプレゼントを します。

ももぐみだより

先日、もも組で初めてのお散歩に行ってきました。西公園にはたくさんの落ち葉があり、ところどころには枝が落ちています。年長さんが大きな枝(というよりは木…?)を持ち上げている姿を見ると、憧れるように表情をキラキラとさせていた子どもたちでした。年上のお兄さんお姉さんとの活動があると、ちょっと難しいことをする姿を見て「自分もやってみたい」と思えたり、優しくされる経験を経て自分たちも年下の子をお世話することに繋がったりします。他学年との交流は今後も続けていきたいと思います。

今月は初めてのクリスマスを楽しもうと思います。そして、じっくりと自由遊びに熱中できる時間も大切にし つつ、充実した気持ちで冬休みを迎えられるように毎日を過ごしていきます。

12月のねらい

一つ目のねらいは『クリスマス礼拝を楽しみにする』です。今は少しずつイエス様のお誕生のお話を伝えているところで、子どもたちは毎日ひとつずつめくるアドベントカレンダーや毎日1話ずつ読むミヒルくんのお話を楽しみにするようになってきました。週に1回のアドベント礼拝は経験していますが、まだクリスマス礼拝についてや聖誕劇のことは伝えていません。これから聖誕劇のパネルシアターを見たり衣装を目にしたりすることを通して、衣装を身に着けてみたい、みんなでクリスマスの讃美歌を歌いたいという気持ちが膨らんでいくようにしていきます。劇の内容すべてを理解することは難しいかもしれませんが、"クリスマスはイエス様が産まれた日" "イエス様は馬小屋で産まれた" など部分的にでもクリスマスの話を知っていくことを大切にしていきたいと考えています。そして、この経験が来年、もう少し詳しくクリスマスを知ることに繋がっていけばと願っています。

もう一つ『ありがとうの気持ちを大切にする』というねらいも立てました。クリスマス礼拝を通じて、毎日を 過ごせていることについて周りの人への感謝や、神様への感謝の気持ちを知れるようにしていきたいと考えてい ます。もも組では特に、身近な存在である"おうちの人へのありがとうの気持ち"をもつ機会を大切にしていき ます。おうちの人はどんなことをしてくれているか、そのおかげでどんなことができているかをみんなで一緒に 考えていく予定です。そしてその気持ちを言葉や形で表せるように促していきます。

わらべうた遊び♪

クラスで遊んでいるわらべうたを紹介します。

○大根漬け

だいこんつけ だいこんつけ うらがえしだいこんつけ だいこんつけ おもてがえし ※繰り返す

だんだん早くしたり、逆にゆっくりにしたりすると 楽しいですよ。どこでもできるのでおすすめです ^^ 大根のお漬物をつくるわらべうたです。 正座や椅子に座った状態でパーの手を太もも に置きます。

「♪だいこんつけ…」とリズムよく言いながら 太ももを優しく叩き、「うらがえし」で手を裏 返し、「おもてがえし」で元に戻します。最後 に漬かったお漬物を食べておしまいです。

いちごぐみだより

寒さが少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる頃となりました。先週くらいから、園庭に雪虫がふわふわと舞っています。年中・年長児が優しく手に取り、いちご組の子ども達に見せている姿がありました。「ふわふわしているね~」「ゆきがふるのかな」と興味津々なようすで観察していました。

お腹の不調からくる体調不良が増えているようです。感染予防に努めながら、12月も楽しんで過ごしていきます。

11月の様子

月食に興味を持ったり、クルミを持ち帰ったり、身近な自然やその不思議に触れながら過ごしたのが印象的でした。

クラスでは少しルールを簡単にした「だるまさんがころんだ」や、カードゲームに親しみ、好きな遊びの時間に繰り返し楽しむ姿があります。様々な活動の中で、あそびの中の簡単なルールがわかり、守りながら遊ぶことを楽しんでいました。友だちと一緒に遊びたいという気持ちや、「一緒にやってみたら楽しい」という気持ちや時間を大切にして過ごしました。

アドベントが始まると、ぐっとクリスマスらしくなったいちご組の部屋。「このかざりはなにー?」「ツリーがあるよ」とワクワクした気持ちで部屋の中を眺めています。集まりではアドベントカレンダーを一つずつ開けたり、「クリスマスの星」を探す少年ミヒルくんの物語を1日一話ずつ楽しんだりしています。クリスマスに向けたアドベント礼拝ではろうそくに火を灯しながら行います。部屋を暗くしろうそくの火を見つめていると、クリスマスのワクワク感だけでなく子ども達の真剣な様子の眼差しや、話を聞き祈ろうとする姿が感じられました。子ども達なりに、クリスマスについて触れ、考えようとしているようです。

12月のねらい

一つは「クリスマスの話を知り、楽しみにする」です。クリスマスを楽しみにする時期を楽しんでいる子ども 達。クリスマス礼拝当日に向け、これからも様々な形で親しんでいきます。聖誕劇や、絵本、讃美歌などそれぞ れお気に入りの登場人物やうたの話をしている姿を大切にしながら、期待を持ちクリスマス礼拝当日を迎えられ るよう、子ども達と一緒に楽しんでいきます。

もう一つは「相手の気持ちを考えようとする」です。友だちと一緒に遊ぶことを楽しんだ11月は、あそびの中の決まり事を守ろうとする中で「ちがうよ」「だめだよ」と子ども同士で伝えようとする姿が表れ始めました。 ルールを守ろうとする気持ちはとても大切なことですが、相手に伝える表現の仕方もみんなで一緒に過ごす中で大切なことです。自分の気持ちを適切に伝えることは時に大人でも難しいものですが、相手にも気持ちがあることを感じ、思いやるきっかけが持てるようにしていきます。



ひまわりぐみだより

アドベントの飾りや街中の装飾を見て、クリスマスが近づいてきていることを感じます。先日、ひまわり組で 園庭の花壇にチューリップの球根を植えました。今年の春、花壇にかわいいチューリップが咲いていたことに触 れ、あれはゆり組さんがひまわり組の時に植えてくれたものだと話すと、それなら今度は自分たちが!となりま した。絵本を通してチューリップの育て方を調べて、来年度の入園や進級のお祝いになりますようにと願いを込 めています。春に綺麗な花を咲かせてくれることが楽しみです。

11月を振り返って

11月のねらいは【お店屋さんを通して友だちとつくり上げることを楽しむ】と【アドベントに期待を持つ】でした。

約1ヶ月かけて準備してきたお店屋さんが11月11日に行われました。お店屋さんが始まる直前は「いらっしゃいませ!」とお客さんが来る練習をしている子もいれば、「買ってもらえるかな」と不安になっている子もいました。お客さんのもも組さんいちご組さんが目を輝かせて商品を選んでいる姿をみて、ひまわり組の子たちも自信をもって店員さんになりきりました。子どもたちの頑張りが商品に現れていて、どのお店もたくさんのお客さんに喜んでもらいました。今度はひまわり組だけのお店屋さんもやりたいねと話しています。様子をドキュメンテーションにまとめていますのでご覧下さい。

また、アドベントが始まり、毎日アドベントカレンダーやミヒルくんのクリスマスの物語を楽しみにしています。12月も引き続き楽しむことができるように働きかけていきたいと思います。

12月のねらいについて

1 つ目は、【クリスマスの意味を知り、楽しみに過ごす】です。11月からアドベント礼拝や聖誕劇を行っていて、クリスマスが生まれた日についてお話を聞いたり自らが役を楽しんだりすることで学んでいます。11月から引き続きアドベントを楽しみながら、クリスマスは周りの人に感謝をする日ということもこれから伝えていきたいと思います。

2つ目は、【周りの人の役に立とうとする】です。お店屋さんや献金箱の話し合いを通して「誰かの為に頑張ることで喜びを感じる」という経験をしてきました。これからもその気持ちを大切にしてもらいたいので、小さなお手伝いや助けを繰り返して、喜びを積み重ねてほしいです。先日持ち帰った献金箱について、おうちでも話し合っていただけたら、とても嬉しいです。



ゆりぐみだより

寒い日が多くなり、雪虫が園庭に遊びに来てくれるようになりました。そっと捕まえると「ふわふわしてるね」「ほら、雪虫だよ」と小さいお友だちにも見せてあげていました。寒い日が続いていますが、元気いっぱい遊んでいるゆりさんです。

12月のねらいについて

1 つ目は、『クリスマスの意味を周りに伝える』です。いよいよアドベントの期間が始まりました。毎日のカレンダーやお話しを楽しみにしています。

先週、アドベント礼拝が始まる前に「もう知ってるよ。クリスマスはイエス様が生まれた日でしょ?」と自信たっぷりの表情で話すゆり組さん。礼拝が始まると…クリスマスの話をしてくれた朋子先生から「なんでイエス様は立派なホテルや素敵なベッドではなく、寒い馬小屋で、飼い葉桶の中で生まれたんだろう?」という難しいクイズが出されました。一生懸命考えて、「宿屋が空いてなかったからだよ」「馬小屋しかないからかな」とロ々に答えます。すると「神さまは、みんなのことを見ていて、お家が無くて困っている人や食べ物がなくてお腹が空いている人、この世界に困っている人がたくさんいることを知っていたんだ。イエス様にはそういう人たちにも寄り添う心をもってほしいと思って、馬小屋で産まれたんだよ」と教えてくれました。礼拝が終わると、「馬小屋ってどのくらい寒かったのかな」「お母さんに教えてあげよう」と子どもたち同士で話している姿も見られていました。今後、今まで覚えてきたことに加えて、ゆりさんだからこそ考えられるお話も増えてきます。聖誕劇を演じる中で、本当のクリスマスの意味をより深く理解できるように関わり、この素敵な出来事を周りの人たちに伝えようとする気持ちが膨らむように、過ごしていきたいと思っています。

2 つ目は、『周囲への感謝を表現し、伝え合う』です。これは先月と同じねらいで引き続き子どもたちと一緒に過ごす中で意識していきたいと思い、決めました。11 月はみんなの素敵なところを紹介しながら、"ありがとう"感謝の気持ちに沢山触れる月でした。普段の生活の中でも、物を拾ってくれた時、何か助けてくれた時など自然と子ども同士でも感謝の言葉が出てくる姿が少しずつ増えてきました。また、収穫感謝礼拝で交番や郵便局に行った際、「こんな素敵な果物とお手紙ありがとう」と言ってもらったことや、もも組さんのお手伝いをしたら「てつだってくれてありがとう」とお礼をしてもらったことがありました。言うこと、言われることどちらも、とても嬉しい気持ちになることを知りますます感謝の大切さに気付いています。

アドベントが始まり、クリスマスはプレゼントをもらうだけでなく、ありがとうの気持ちを誰かに伝える日、仲良しな人と過ごす日ということを知り、大好きなお家の人たちにプレゼントを作ろうという話にもなりました。教師が家族対する感謝を話すと子どもたちも「こんなことしてくれるの~」と大好きなところ、感謝が止まりませんでした。この機会に、感謝についてクラスみんなで考えていき、感謝を伝え合うことに喜びを感じられるように過ごしていきたいと思っています。

~今後の予定~

ブローチづくり

木の枝を使ってブローチを作る予定です。(家族や大切な人に感謝の気持ちを込めて作ります。)ブローチに使う木の枝を拾いに行ってきました。なかにはプレゼントをすることを秘密にしているお子さんもいますので、進捗については様子を見ながらおたよりやドキュメンテーションでお伝えしていきたいと思っています。

聖誕劇

毎回、役を変えながら聖誕劇を演じ、「次はホールでやりたい」「衣装も着よう」と意気込んでいます。クリスマスの日の夜がどのような夜だったのか、どのような会話をしていたのか、子どもたちと一緒に考える時間を大切にしながらみんなで劇を作り上げていきます。ゆりさんらしい劇になるようにサポートしていきますので、どうぞ、楽しみにしていてください。